

教室たより

2015年9月

展覧会のお礼申し上げます。日本が砂漠になってしまいそうなほどのカンカン照りの暑い暑い夏でした。お元気でお過ごしでしょうか。

7月24日～26日開催の「第51回東雲児童美術展」にお越し頂き、子どもたちを応援して下さり有難うございました。お見えの方々が「どの子の作品を見ても愛らしさに目が細まり、希望が湧いてくる」、「素直と自由を独り占め！とても真似できないよなあ」、「こんな絵を描けるのは今が平和だから…本当に平和っていいですね」。そんなお声に、子ども一人ひとりが輝いた展覧会でした。美しい地球の平和への願いを重ねながら、心から感謝とお礼を申し上げます。

愛媛新聞

平成27年7月25日(土曜日) 第10面掲載

子どもたちの表現豊かな作品が並ぶ
東雲児童美術展

第51回東雲児童美術展



3日間で約550名の方々がご来場くださいました



子ども表現心のままに

県美術館で 絵画・工作など500点
教室作品展

子どもたちが心のままに表現した色鮮やかな絵画や工作など約500点が並ぶ「第51回東雲児童美術展」が24日、松山市堀之内の県美術館で始まった。26日まで。
市内の東雲児童美術教室(武智美鈴代表)が、日ごろの活動成果発表の場として2年に1度開催。3歳から高校生までの生徒約160人が出品している。水彩やクレヨンなどの画材を組み合わせて、動物や物語の場面を用紙いっぱい描いた絵がずらり。身の回りの空き箱やプラスチック容器で作った家などの立体作品も目を引く。
小学2年の長女が教室に通う同市余戸中3丁目の主婦山本恵美さん(32)は「小さい子が作品を工夫してびっくり。娘の絵も、とても生き生きとしている」と目を細めた。
(石川美咲)



夢の家、凶鑑にも載ってないのお魚たち、年賀状と干支の羊、かまぼこ板の絵、アートガラスなど400点余りの工作

夏休み、こんなおもしろいことしたよ(ˆoˆ)



「カブトムシ捕まえた！」
井手 麻記子 (年中)



「ちょっとだけ泳げたよ」
新田 真奈美 (年中)



「にじ色飛行機とヘリ」
金子 太一 (年長)



「自慢のカブトムシ」
寺尾 駿一 (年長)



「あ～ん、ご飯ちようだい」
渡邊 貴哉 (年長)

8月31日、夏休み宿題しめ切り間近！ 頭にも気持ちにもねじり鉢巻きを！

ポスターや工作等を学校に提出する際には写真を撮ってあげてください。作品によっては手元に戻ってこない場合があります。

東雲児童美術教室

代表：武智 美鈴

携帯：090-7140-0879 or 090-1017-7098

E-mail：misuzu.takechi@nifty.com

<http://shinonome-kids.art.coocan.jp/>

↑ホームページのアドレスが変わりました！↑